

平成27年度市民参画協働事業計画の実施状況

基本目標1 <そだつ>市民参画・協働の意欲を高め市民の力を豊かにします

(1) 情報を手に入れやすく、分かりやすく

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	地域についての具体的な情報や行われている活動などの情報を獲得し、それを発信することを支援します。	男女共同参画センター登録グループ等の広報活動を支援	男女共同参画センターに配架、掲示	男女共同参画推進課
		高齢者生活支援センター事業	各支援センターが発行する便りを周知	高齢介護課
		・コミスク活動情報の発信支援 ・社会教育関係登録団体の活動情報の発信	各コミスクの紹介や登録クラブ一覧、社会教育関係登録団体の一覧等情報を市ホームページで発信した。	生涯学習課
イ	市民参画・協働に関する多様な情報を、だれもが容易に入手できるよう努めます。	学校区、地域等の愛護安全マップを作成	各学校の愛護委員とPTA役員が協力して、校区を実際に見て周り、危険な箇所等を地図上に明示した「安全マップ」を作成し、学校に掲示し併せて生徒に配布する活動	青少年愛護センター
		パブリックコメントの閲覧場所及び広報の多様化	パブリックコメントについて、広報掲示版でのポスター掲示やHP等各媒体で情報提供した。また、出先機関での閲覧箇所を増やした。	政策推進課
		・「広報あしや」 ・ホームページ ・あしやトライあんどる放送 ・データ放送	・「広報あしや」の新聞折り込み及び公共施設への配架 ・平成27年2月より全面リニューアルし、より見やすくした。 ・J:comによる市の広報番組を放送（月2回更新） ・サンテレビのデータ放送を活用	広報国際交流課
ウ	多様な情報を多様な媒体で提供するとともに、これらをまとめた市民参画・協働に関する情報の窓口を充実します。	行政情報コーナーの設置	行政資料を配架し、積極的に情報を発信する。	文書法制課
		「第3次芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針」の策定の周知	冊子と概要版パンフレットの作成、配布	人権推進課
		多様な媒体による情報伝達方法 (ア)チラシの配架 (イ)ポスターの掲示 (ウ)センター通信ウィザスの発行 (エ)市ホームページによる情報発信	(ア)チラシを男女共同参画センター他、市内の公共施設において (イ)ポスターを男女共同参画センター掲示版等に掲示している (ウ)センター通信ウィザスを発行し、市内公共施設に置くとともに、関係機関にも郵送 (エ)本市ホームページにて情報を掲載 いずれの媒体においても、平易な表現や挿絵の有効利用を心がけ、親しみやすい内容となるよう編集を行っている。	男女共同参画推進課
		高齢者生活支援センター事業 高齢介護課窓口業務	各支援センターが情報を提供 窓口で情報を提供	高齢介護課
		イベント情報の公開	オープンガーデンや総合公園でのイベントなどの情報を広報紙、掲示版等を活用して公開した。	公園緑地課
		広報の運営	安全・安心ガイドブック（外国語版）	防災安全課
		耐震改修促進事業	チラシを課カウンター周りに設置。	建築指導課
		JR芦屋駅南地区まちづくり事業	まちづくりニュースのHPへの掲載	都市整備課
		青少年健全育成を目的に愛護活動等の資料配布を通じて、情報の共有と理解を深める。	「青少年健全育成活動」、「愛護ニュース」、「愛護だより」、「芦屋の愛護活動」等の資料配布を通じて情報の共有と理解を深める。	青少年愛護センター
		図書館独自のホームページを平成14年から開設	(7)蔵書検索、予約が可能。 (4)資料の紹介、講座案内	図書館
		パブリックコメントの共同募集	政策推進課・人権推進課・防災安全課・建築指導課・教育委員会管理課と共同でポスターやHP等各媒体を使い、パブリックコメントの募集を行った。	政策推進課
		オープンデータサイトの開設	避難所や赤ちゃんの駅、津波避難ビル、公園の一覧などのデータを市ホームページ上で公開。(H28.4開設)	情報政策課
		法制事務	芦屋市例規・要綱、行政手続基準等のホームページでの公表 例規集・要綱集単行本の図書館等への配架	文書法制課
		職員給与等の公表	職員給与、特別職の給料、議員の報酬等の情報を広報あしや及び市ホームページで公表する。	職員課
財務情報の提供	予算・決算等、財務情報をホームページ上で公開	財政課		
「男女共同参画」のページを活用した情報発信	「男女共同参画」のページを活用して、男女共同参画の情報を発信	男女共同参画推進課		
消費生活情報や消費行政関連イベント情報のサイト芦屋人への提供と掲載協力	サイト芦屋人へ消費生活トラブルや市民向けイベントの情報を提供し、市民への情報提供について相互協力を行った。	経済課		
ごみ収集カレンダー	・全戸配布 ・町を基本単位とした11通りの収集パターンごとに印刷用紙の色を変更（5色） ・ホームページで町ごとにカレンダーを確認できる	収集事業課		
第2次芦屋市地域福祉計画を推進するアクションプログラム 「市民が創る情報紙プロジェクト」	・市民と行政が協働で情報誌を作成 ・あしやわがまち通信の27年度発行	地域福祉課		
広報あしや特集号の発行	障がいに対する市民や地域の理解を促進するため広報特集号を発行する。（12月第1週）	障害福祉課		
情報提供体制	・広報臨時号の発行 ・HPの充実	高齢介護課		
道路事業	管理する道路情報の発信	道路課		
公園概要・事業の公表	市が管理している公園の情報や大規模な事業の概要をホームページで公表した。	公園緑地課		

	あしや防災ネットの整備・普及運営	携帯電話へのメールを活用した情報発信	防災安全課
	各種事業	情報の更新と内容の整理等適宜行った。	建築指導課
	・広報・ホームページ・まちナビの活用 ・保健センターだよりや事業に関するチラシ・ポスター作成	保健センターだよりの全戸配布	健康課
	青少年愛護センターホームページの充実	一般市民に解りやすい記載をし青少年愛護センターホームページの充実を図った	青少年愛護センター
	多様な媒体による情報伝達方法	(7)「みんなの本だな」(月刊)を市庁舎及び図書館等に配置、図書館HPに掲示 (4)チラシを図書館等に配置	図書館

(2) 学ぶ機会をゆたかに

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	さまざまな場面において、市民の主体的な学びを支援します。	セミナー室や団体交流スペースの提供	市民による自主勉強会や教室、セミナー等で利用可能なスペースの提供	男女共同参画推進課
		生きがい対策事業	Y O 倶楽部活動の支援 生きがい通所支援事業の運営	高齢介護課
		地域啓発	・まちづくり防犯グループ連絡協議会等講師謝礼 ・防災研修会講師謝礼	防災安全課
		①出前講座メニューの見直し ②社会教育関係登録団体への支援	①毎年度当初に全課を対象に出前講座メニューの見直しを行った。 ②社会教育関係登録団体を対象とした研修会の実施	生涯学習課
		スポーツリーダー等研修会	スポーツリーダーバンクの設置、栄養学セミナーの開催、スポーツリーダー認定講習会の開催、救急救命講習の開催等	スポーツ推進課
		地域全体の「合同研修会」を始め、時代に合った課題をとらえ研修会を実施	芦屋市中学校区青少年健全育成推進会議と芦屋市青少年育成愛護委員会との合同研修会などを通じて、時代に合った課題研修会を開催した。	青少年愛護センター
		(7) 児童に対するストーリーテリング、絵本の読み聞かせ (4) 図書館友の会の諸活動 (9) 打出分室の運営	(7) 行事に市民ボランティアが参画。スキル向上を目指し、研究会を開催。 (4) コンサート等イベント (9) 分室運営への参画	図書館
イ	市民参画・協働・まちづくりに関する学習機会を充実します。	第4次芦屋市総合計画に関する意見交換会の開催	総合計画の基本構想案づくりにご協力いただいた47人の前市民会議委員から意見・提案をいただいた。	政策推進課
		①「地域福祉アクションアワード」 ②第5回市民が創る福祉プロジェクト展	①保健福祉フェアのイベントとして、地域での共助の取組みについて発表と表彰。 ②アクションプログラム協議会で企画、主催「認知症にやさしいわがまち芦屋をめざして！」	地域福祉課
		保健福祉センター見学（出前講座）	出前講座として、希望する市民を対象に保健福祉センターを案内。	福祉センター
		すこやか長寿プラン	出前講座での講演	高齢介護課
		①会下山遺跡 復元高床倉庫のかやぶき屋根ふき替え事業 ②美術博物館でのびはくルームやアートマーケット等の実施	①公募により、市民にかやぶき屋根ふき替え作業のワークショップを行った。 ②公募による市民等の参加による各種ワークショップや参加事業を実施。	学校教育課
		班集会を通じて、小学校区ごとに地域に出かけ課題を把握と解決にむけて取り組む	毎月、精道、宮川、山手、岩園、朝日ヶ丘、潮見、打出浜、浜風小学校区の班集会に出向き、課題の解決に取り組んだ。	青少年愛護センター

(3) 未来のまちづくり人(びと)を育てる

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	学校教育において、市民参画・協働やまちづくりへの関心を高めます。	老人クラブ活動	老人クラブと中学生との交流	高齢介護課
イ	子どもたちの地域活動への参加・体験学習を支援します。	市民企画講座の開催を支援	イクメン講座や絵本で子育て講座等、親子で参加でき、また開催が土曜日である等参加のしやすさに配慮をした講座を企画した団体の活動を支援	男女共同参画推進課
		①トライやるウィークの地域活動への受け入れ ②夏休み福祉ボランティア	①スタイ作成。児童委員とともに新生児宅を訪問し、スタイを手渡しで届ける ②老人ホームでの傾聴、ボランティア体験	地域福祉課
		シルバー人材センター独自事業	子どもたちへの伝承遊びの指導	高齢介護課
		トライやるウィークの受け入れ	中学生を対象に、手術見学や薬剤の梱包体験、病院ボランティアの作業補助など「病院で働くこと」を幅広く体験してもらう。	芦屋病院
		「トライやるウィーク」	生徒の興味関心をもとに、地域や学校の実態に応じて以下の活動を行う。 ・職場体験活動：地域のいろいろな職場での体験活動 ・文化・芸術創作体験活動：絵画や音楽等の活動、地域・郷土芸能活動 ・ボランティア・福祉体験活動：地域でのボランティア活動、福祉施設等での活動 このような体験活動を通じて、地域に学び、共に生きる心や感謝の心を育み、自律性を高めるなど、「生きる力」の育成を図っていくことを目指す。	学校教育課
		・コミュニティ・スクール活動への支援 ・「トライやるウィーク」の受け入れ	・各コミスク及びコミスク連絡協議会への補助や各種調整を行った。 ・文化財係、美術博物館、谷崎潤一郎記念館で「トライやるウィーク」の受け入れを行った。	生涯学習課
		あしやキッズスクエア	小学生が地域の方々から見守りを受け、学校内での自主的な遊びを行う居場所を提供し、様々なスポーツや文化等のプログラムを体験できる事業	青少年育成課
「子どもと語る会」の実施	愛護協会の事業として毎年、「子どもと語る会」を実施、今年は小学生49名と愛護協会員及び各学校引率者を含め72名で運営実施した。	青少年愛護センター		

(4) 「人そだち」を支える

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	将来の地域を支える人材を地域とともに発掘し、地域とともに「人そだち」を支えます。	講座等の企画・実施	気軽に参加しやすい講座を企画・実施することで、社会参加や自己啓発を支援、また地域交流に繋がる機会をつくる。	男女共同参画推進課
		手話奉仕員養成研修事業	手話で日常生活を行うのに必要な手話語彙及び手話表現技術を習得した者を養成する。	障害福祉課
		老人クラブ活動	地域リーダーを育成する取り組みの実施	高齢介護課
		マンション管理セミナーの実施	マンション管理に関する知識・認識の啓発	住宅課
		文化財ボランティア養成講座の実施	公民館と協力して、文化財ボランティア養成講座を実施。	生涯学習課
		成人式	新成人の門出を祝い、次代を担う社会人としての自覚を啓発する場とすることを目的とする。新成人の企画チームによる企画、運営により実施	青少年育成課
		愛護協会活動を通じて、新しく入会された保護者と共に、地域のことを「見て」歩き、「知る」ことで、地域が「解る」ようになる。	愛護協会活動を通じて、「子どもと語る会」を開催し、子どもの視線で地域や学校、家庭での生活を考える。新しく入会された保護者と共に、地域のことを「見て」歩き、「知る」ことで、地域が「解る」活動を実施した。	青少年愛護センター
イ	地域活動の活性化に向けて、人や情報などを結び合わせる役割を充実します。	防災士育成支援事業	防災士研修受講料等の補助	防災安全課
		マンションネットワーク会議の実施	マンション管理問題解決の為のネットワーク拡大	住宅課
		社会教育関係登録団体への支援（再掲）	社会教育関係登録団体を対象とした研修会（情報交換会）の実施	生涯学習課
		世代を越えて、新しい保護者と地域をよく知る世代との交流を図り、次世代につなぐ		青少年愛護センター

基本目標2 <つながる>力を合わせるため連携の機会を充実します

(1) まちづくりのための多様な舞台を充実

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民参画・協働へのきっかけを多彩に提供します。	あしや保健福祉フェア	実行委員会形式で保健・福祉関係行政のほか、福祉団体や福祉事業者と協働して、年1回実施。	福祉センター
		障がい者とのふれあい市民運動会	障がいのある人と市民がスポーツを通じて交流を深めるため、運動会を開催する。	障害福祉課
		連携イベントの開催による市民参加	地域・学校との連携強化により、青少年を持つ保護者との情報共有を図り問題を一元化して整理した。	青少年愛護センター
イ	地域が課題を解決する力を高めるよう支援します。	芦屋市地域発信型ネットワーク	小学校区内ごとの「小地域福祉ブロック会議」及び中学校区ごとの「中学校区福祉ネットワーク会議」の開催。	地域福祉課
		地域力の支援	身近な課題を整理し、市民感覚による道路環境の改善などを積極的に行う。	青少年愛護センター

(2) みんなが分かり合い、つながり合う

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民（市民活動団体、事業者など）相互の連携機会を充実します。	男女共同参画センター登録グループの交流支援	登録グループどうしが交流・情報交換等しやすいよう調整・支援	男女共同参画推進課
		「地域福祉アクションアワード」	保健福祉フェアのイベントとして、地域での共助の取組みについて発表と表彰。	地域福祉課
		地域防災推進事業	地域防災訓練の費用補助	防災安全課
		地域防犯推進事業	防犯活動等に対する補助	
		通学路合同点検	定期的に小学校区の通学路の安全点検を行う。保護者、自治会、まちづくり防犯グループと行政関係者・警察と一緒に校区内を歩いて点検し、改善を進める。	学校教育課
		社会教育関係登録団体への支援（再掲）	社会教育関係登録団体を対象とした研修会（情報交換会）の実施	生涯学習課
イ	自治会とNPOなど市民活動団体の交流・連携の機会を充実します。	「通学路点検」や「環境浄化活動」を通して、子どもの安全を地域の人々と実施	山手地区の「通学路点検」を実施、中学生の事故を契機に車道にラインを引くなど事故防止務めた。各地区において子どもの安全活動を実施	青少年愛護センター
		地域の夜間パトロールへの参加連携	宮川地区の夜間パトロールを地域の住民と連携して実施	青少年愛護センター
ウ	市民と市との情報交流、連携の機会を充実します。	・フェニックス基金助成金を活用した大学生等のボランティア活動の促進 ・集会所トークでの意見交換	・大学生等のボランティア活動に対する助成を行う ・集会所トークで市長自らが市民に対し、主要施策を説明し、意見交換を行う。	政策推進課
		国民健康保険事業 後期高齢者医療事業 中学校校区健全育成推進会議と芦屋市青少年育成愛護委員会との「合同研修会」	出前講座の実施 合同研修会のテーマ：「スマホに潜むキケン」として講師の篠原嘉一氏による講演会を実施	保険課 青少年愛護センター

(3) 市民の意欲と力を活かす

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民の創意と意欲を市民参画・協働で活かす仕組みを検討します。	市民企画講座の開催を支援	市民グループが企画した講座事業に対し助成を行う。市民グループの意欲を活かし、スキルアップを図る。	男女共同参画推進課
		愛護委員がコミスク祭りに参加	地域のイベントに積極的に参加し、青少年の健全育成に貢献した。	青少年愛護センター

基本目標3 <すすむ>市民活動を高めるため環境を整備します

(1) 市民参画・協働への道をひろげる

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民参画・協働への理解と関心を高め、浸透を促します。	すこやか長寿プランの推進	出前講座での講演	高齢介護課
		耐震改修促進事業	耐震化セミナーを実施した。	建築指導課
		啓発活動の継続	同じ課題を深くとらえ、繰り返し啓発する。	青少年愛護センター

(2) 活動の自立を支える

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民活動などに関する助成制度などの情報を積極的に提供します。	生きがい対策事業	生きがい通所支援事業の周知	高齢介護課
イ	持続的な活動継続の仕組みづくりを支援します。	街頭巡視活動	愛護委員による登下校の子どもの見守り活動を継続して貢献する。	青少年愛護センター

(3) ネットワークづくりと活動の場づくりを支える

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	あしや市民活動センター（リードあしや）の機能を充実します。			
イ	身近な活動の場を充実します。	・男女共同参画センターのセミナー室や団体交流スペースの整備 ・ウィザスあしやフェスタ共催によるネットワークづくりの支援	・活動の場の提供と活動情報発信の支援 ・ウィザスあしやフェスタ共催により、団体や市民どうしのネットワークづくりを支援	男女共同参画推進課
		生きがい対策事業	ゆうゆう倶楽部の活用	高齢介護課
		芦屋市放課後プラン（子ども教室型放課後対策）事業の実施	市内の各小学校区において、放課後や週末等に小学校施設等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点として「子ども教室（校庭開放）」を実施	生涯学習課
		地域事業に愛護委員が参加	地域事業に積極的に参加し、子どもが楽しめる環境を提供する	青少年愛護センター

基本目標4 <ささえる>市民参画・協働推進の仕組みを整備します

(1) 職員の市民参画・協働力をパワーアップ

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	職員が自発的に市民活動・地域活動に取り組む意欲を高めます。	すこやか長寿プランの推進	出前講座への職員参加	高齢介護課
		防災関係研修会 防災教育科・自主防災組織育成研修		防災安全課
		経済課との連携	インターネットに関する消費者相談を通じて、青少年の課題を解決する	青少年愛護センター
イ	市民参画・協働に積極的に取り組む職員を増やします。	「参画協働研修」の実施	(特活)あしやNPOセンターの職員を講師に招き、「協働」についての基本的事項、芦屋市の指針・計画のポイントや協働事業内容について、職員を対象に研修を実施	人事課
		愛護委員と消費者活動の連携及び人権啓発活動を連携し取り組む	多様な角度からインターネットに関する課題を整理し、人権啓発等にも結びつけて、青少年の課題を解決する	青少年愛護センター

(2) 庁内のつながりを密接に

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	全庁的に市民参画・協働への意識高揚と行動を促します。	学校との連携を図る	小中学校のPTAと青少年愛護委員会との連携強化を目的に、全市域で研修活動を実施	青少年愛護センター
イ	庁内の連携体制を充実します。	パブリックコメントの共同募集	政策推進課・人権推進課・防災安全課・建築指導課・教育委員会管理課と共同でポスターやHP等各媒体を使い、パブリックコメントの募集を行った。	政策推進課
		悪質商法等の庁内情報共有と発信の一本化	市のホームページトップページから消費生活センターに入れることから、悪質商法等の緊急情報を庁内連携及び芦屋警察との相互協力により消費生活センターで一括し掲載した	経済課
		高齢者の生活支援全般	may-beシートの活用	高齢介護課
		母子保健事業と関係部署との連携	・こんにちは赤ちゃん訪問・ブックスタート事業・5歳児発達相談事業 ・子育てサポートブック作成(子育て推進課)に協力 ・子育てに関するホームページの再編 ・特定健診・特定保健指導・がん検診	健康課
		健康増進事業と保険課との連携		
		道路事業	道路占用者会議の開催	道路課
		指定管理者との連絡調整会議の実施	指定管理者との連絡調整会議を定期的実施し、相互の課題や情報共有を行った。	生涯学習課
子育て推進課、学校教育課との連携	福祉と教育の両面から連携を図る。	青少年愛護センター		

(3) 市民参画・協働の効果を高める

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	一貫した市民参画・協働の仕組みを構築します。	市民と一体になる活動を推進する	青少年強化月間に合わせ、広域活動を三市(尼崎・西宮・芦屋)で実施	青少年愛護センター
イ	成果目標を設定し、推進計画の推進状況を定期的に点検し、評価します。	すこやか長寿プランの推進	年2回の評価委員会での進捗管理	高齢介護課